

貴族の文化と暮らし

学習日 月 日

点

1 次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

平安時代のなかば、貴族たちの間に、それまでとは異なる文化が育っていった。
このころ、漢字を変形した文字がつくられ、文学が大きく発達した。

① 貴族たちが生み出した、この時期の文化を何というか。 ()

② ①はどのような文化か。「唐風」「風土や生活」「感情」の語を使って書きなさい。
()

③ 漢字を変形してつくられた、この時期の文字を何というか。 ()

④ ①について述べた文として誤っているものを、次から1つ選びなさい。

ア 漢字の一部をとって平仮名がつくられ、漢字のくずし字から片仮名がつくられた

イ 新しい文字によって、細やかな感情を書き表しやすくなった

ウ 藤原氏が朝廷の政治を動かしていたころに最も栄えた ()

2 次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

平安時代のなかば、貴族の住まいや絵画、文学に、
日本風の特徴があらわれるようになった。
右の図は、このころの貴族の住まいである。



① 図のような、平安時代の貴族の住まいのつくりを何というか。

()

② 平安時代には、日本の風景や人物をえがいた絵が広まった。この絵を何というか。

()

③ 次のA・Bの内容にあてはまる作品名を、それぞれ答えなさい。

A 光源氏を主人公とする長編小説 ()

B 宮廷の生活をたくみにえがいた随筆 ()

④ A・Bの作者を、それぞれ答えなさい。

A () B ()

⑤ 天皇の命令でまとめられた和歌集の名と、それを編集した人物を一人答えなさい。

和歌集 () 人物 ()

解答

- 1
- ① 国風文化
 - ② 唐風の文化をふまえながらも、日本の風土や生活、日本人の感情に合った文化。
 - ③ 仮名文字
 - ④ ア

- 2
- ① 寝殿造
 - ② 大和絵
 - ③ A 源氏物語 B 枕草子
 - ④ A 紫式部 B 清少納言
 - ⑤ 和歌集 古今和歌集 人物 紀貫之